

波紋

創刊 1985 年 (昭和 60 年) 7 月

2017 年 6 月
No. 384 号



PVC Design Award 2017

PVC DESIGN AWARD 2017
未来を拓くPVC
—機能と美の創造—

開催期間 04/01-05/26
04/01-10/20
賞金 1,000,000円
www.pvc-award.com

PVC デザインアワード 2017



テーマ
未来を拓く PVC
～機能と美の創造～

今年もPVCデザインアワードの季節がやってきました！昨年は森松初となる優秀賞（アミニティポケット）を受賞でき、とてもうれしくありません。今年も必ず入賞できるように各チーム励んでいきましょう！

近藤



『2017PVCデザインアワード
今年もチャレンジします！』

森 直樹（代表取締役社長）

今年も開催されておりますPVCデザインアワード。すでにデザイン提案は締め切りとなっておりますが、森松は昨年同様、部署ごとのチームを作った製品エントリーを行います。

昨年を振り返ると、受賞頂けた作品はあたかも実際に販売されているかのようなパッケージを作ったことも審査側からして目を引くものであったと分析しております。また、今年のテーマは「未来を拓くPVC」機能と美の創造」ということでより実用性の高いものが高評価となることを踏まえ、もちろん普段、実用性の有る商品しか関わっていないためむしろそれにデザイン性をどのように磨いていくかが我々の課題です。独自性のある商品を企画することで、森松発信の商品が生まれる基盤づくりにもなります。そのためにもこのデザインアワードは一つのきっかけとして大きなチャンスだと思っております。

回数を重ねるごとにアワードの知名度も上がりプロのデザイナーがひしめく中入賞へはますます狭き門になっていることは皆さんご存知のとおりですが、社内の協力はもとより普段より協力いただいている皆様の力もお借りして「大賞」受賞を目指していきます！製品応募期間は10月20日が最終締め切り、残り5ヶ月を切りましたがまた結果は改めて報告できればと思います。



ミクニナゴヤ

村田 恒夫（総務部）



先日妻よりLINEにて「東海テレビから、昨日のスイッチって朝の情報番組に応募したミクニナゴヤのペアランチに当選しましたと電話連絡あったよ。昨日、テレビを見て携帯から応募して、もう忘れてただけどびっくり。行こうね！」と入ってきた。新手法かな？と思っていたら、その翌日、再度LINEにて「送って来たよ！」と当選の案内とランチ券の写真も添付して送信されてきた。そのLINE（当選の案内とランチ券の写真）をみて、本当に当選したんだと実感しました。ミクニナゴヤは、1年前に妻へのお詫びと誕生日を兼ねて、サプライズでランチを予約した思い出の場所です。妻へのお詫びというのは、愛知県芸術劇場コンサートでの妻のコーラスを聞きに行った時のことです。ほんの少し、妻のソロの部分があったのですが、妻のサプライズでそんなことは知ることなく爆睡してしまったのです。コンサート終了後、ソロの部分はどうか？と聞かれるが、返答出来るはずがない（妻は、爆睡していたのをステージから見ているのに、あく怖い）。これ以上、傷口を広げては先々まずいので、1週間後の妻の誕生日も兼ねて、即ミクニナゴヤのランチを2名で予約しました。又追加で長女夫妻（長女のママニティ祝い）も誘って4名で美味しくフランス料理をいただきました。名古屋マリオットホテルの52Fからの眺めも最高でしたが、爆睡の代償としては高かすぎるかな？（4名で約5万円）。最近何かと良いことが続いているので、運試しにミニロト、ロト6を購入しましたが、そんな簡単に当たる訳はない。でも購入しなければ当たらないのだから、夢を買うつもりで、これからも少しだけ買ってみようかな？



「認知症リハビリ」と「家族旅行」

伊東 郁二（特販部）



先日、母親を含めた伊東家4名・義弥家4名・娘里奈の家族3名の11名で、近くの南知多で丸2日間、「明石公園」↓「水軍伝説の風薫る宿 花乃丸泊」↓「南知多ビーチランド」+「バーベキュー&おもちゃ天国」の日程で楽しんできました。86歳になる母親は、孫・ひ孫と遊具に乗り、弱っている足もなんのその、和気藹々と明るく楽しんでいました。宿は、「女性客のみ選べる浴衣と帯のサービス」の文字で決めました。母親が得意な着付けが活かされれば・・・との思いでした。全員の浴衣を母親が着せた後は、「皆で写真が撮りたい・・・」と自らが意思表示するくらい気分が良かった様です。今回の家族旅行は、家族団らん・孫の喜ぶ姿・母親への協力をしてくれている家族への感謝は勿論、母親の「認知症リハビリ」を強く感じて実行しました。昨年「認知症治療」で通院しておりますが、今年の2月頃から一気に進んできた気がします。①不安感が強い（一人が寂しい・出かける前の持ち物の確認）、②意欲が無い（何事にも興味がない）、③もの忘れがひどい（しまい忘れ・同じことを言う・人を疑う）、④時間・場所がわからない（日にち、曜日がわからない・道に迷う）、⑤人柄が変わる（怒りっぽい、頑固、すべてを人のせい）などが、最初の症状だそうです。息子としては、「自分の母親が・・・」と信じられないことを目にするが増えています。「恐ろしい病気」ですが、進行を遅らすことは出来るが治すことは出来ないのです。しっかりと向き合っていくしかないそうです。平日の面倒は、嫁と嫁いでいる里奈が相談し、なるべく1人にならないうようにしてくれております。里奈の旦那には、この件ではひたすら感謝しています。母親のリハビリには、里奈が連れてくるひ孫・同居のひ孫・孫や義弥の嫁の声掛けは、非常に大きなパワーをもたらしてくれており感謝感謝です。周囲の優しい声掛け・何でもよいので話しかける・話し相手になる・薬と通帳の管理などなど、周囲が母親の現状を理解し皆の協力が絶対条件だと痛感している今日この頃です。



失語症

山口 治剛（製造部）



3月6日に入社致しました、山口治剛と申します。どうぞよろしくお願ひします。10年前の12月の頭頃に、頭痛がひどく上司に電話をかけて、会社を休みました。電話を掛けたのは覚えているのですが、気が付いたら病院で寝ていました。ぼんやりする中、よく見ると、ベットの周りに色々な機材が付いている、拘束具でベットに縛られていました。何が起こっているのか解らないまま、数日間が過ぎていきました。どうやら話を聞いていると藤田保健衛生大学で脳内血腫（頭の中に血の塊ができる病気）の手術をしてICUに入院しているとの事・・・それと正月が終っている事（一ヶ月位記憶が無かった）・・・が分かりました。それともうひとつ重大な事に気がついてしまいました。それは話は聞き取れるのに、言葉が出てこない事でした。それから少しして失語症のリハビリが始まりました。あれから10年が経ち、表面上は健常者とかわからないように振舞うことが出来る様になってきました。しかしこれだけの文章を作るのにも約20時間もかかってしまいます。このように失語症の影響でみなさんにご迷惑をおかけする事もあると思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

読書通帳

河嶋 桂子（東京オフィス）



2010年に開発された読書通帳は、銀行の預金通帳のような図書館専用の通帳です。私は知らなかったのですが、面白いなあと思いましたので、少し紹介します。下関市立図書館と株式会社内田洋行で始まったこの取り組みは、まだ導入されている所は限定されていますが、全国に広がりつつあり、これによって図書館の利用者が増えていきます。読書通帳の導入で大阪府八尾市にある八尾図書館では、児童圖書の貸し出しが約2倍に増加し、本嫌いだった子供が本好きになったという声も多く寄せられているそうです。読書通帳の種類は下記の3種類です。

① 預金通帳タイプ：読書通帳専用の機械で、貸出記録を印字していく方法。この通帳機が高額（500万円）で導入をためらう図書館も多いそうです。

② 自書タイプ：利用者が自分で書き込んでいく方法。

③ お薬手帳タイプ：貸出記録が印字されたシールを貼り付けていく方法。

私はカバンに本が入っていないと不安になる感覚があるくらい本が好きです。電車に乗る機会が多いので、満員電車でなければ車内で読みます。今はスマホでも読めて素晴らしいと思いますが、やはり本の温かみが好きです。本が与えてくれる感動を経験すると、もっと本が読みたくなります。読書の習慣が付き楽しいですし、勉強になる事もありますね。

読書通帳で実際に読んだ本が記録として、目に見える形でどんどんたまっていくのはうれしいものです。達成感や貯まる喜びが刺激され、読書習慣がつく事は良いことですし、記入された記録は自分の財産にもなり思い出にもなります。貯金と違って貯まる一方なのもいいですね。子供たちが達成意欲を刺激して、本好きになると良いと思います。

発想を変えて読書に限らず、オリジナルの「〇〇通帳」なんて作って見たら楽しいかも知れませんね。

6月の予定

3日(土) 第一土曜日休み

10日(土) 第二土曜日休み

11日(日) 森松甲冑隊出陣

桶狭間古戦場公園

16日(金) 大橋康成さん誕生日

17日(土) 第三土曜日休み

20日(火) 決算・実地棚卸

大見延子さん誕生日

23日(金) 生産会議12時〜

CS会議14時10分〜

24日(土) 第四土曜日休み



森松株式会社のオリジナルキャラクター
守り隊の『マモーリン』誕生しました!



このたびLINEスタンプデビュー☆
全40種類100円で販売しています!
いますぐクリックしてね!



森松株式会社 社内報

No: 384 平成29年 5月 30日

編集者 大石耕平 小坂美香 村上美和子
稲葉善貴 柳原 瞬 間部将大 伊藤ゆかり
近藤結礼 加藤俊輔

彦根旅

藤木 彩 (森松産業)



GWの休みに彦根城に行ってきました。関ヶ原の戦いで功績のあった井伊家の居城として、徳川家康の命によって築かれた彦根城。20年もの歳月をかけて築城されました。明治期の廃城令を免れ、現在は姫路城、松本城、犬山城、松江城と並んで国宝5城のうちの一つです。当日は天気も良く、観光客で賑わっていました。お堀の橋を渡って入場チケットを買い城内へ、中世ヨーロッパのような長い石階段を登って天守へと向かいます。外壁に囲まれた坂を登りきり門をくぐると、その先にいました・・ひこにゃん。ひこにゃんといえどご存知ゆるキャラブームの火付け役になった滋賀県彦根市のマスコットキャラクターです。ひこにゃんが白猫なのは彦根藩の2代目藩主・井伊直孝が可愛がっていた猫がモデルとなっていて、その見た目から愛称はモチというそうです。ひこにゃんには基本的に毎日会えますが、勤務時間があるので事前にチェックが必要です。着いた時にはすでにパフォーマンスが始まっています、お客さん達が集まっている前で様々なポーズを取っていました。ゆる〜くて可愛らしい踊りがとってもキュートで、愛刀爪楊枝を抜刀するところも見れました♪天守閣にも登ったのですが、階段の勾配がものすごく急です・・見た目ほぼ垂直の階段をゆっくり上り降りしました・・(汗)。頂上エリアからは彦根市と琵琶湖が一望でき、まさに絶景でした。その後は彦根城の庭園である玄宮園や、城下町夢京橋キャッスルロード、四番町スクエアをぶらりと散策して、名物の埋れ木や近江牛を堪能して帰りました。今回初めて彦根を訪れましたが、歴史を感じられるとっても素敵な街でした。愛らしいひこにゃんや立派なお城、みなさんも是非実際に行ってみてその魅力にたくさん触れてみてくださいね。

